

静岡大学附属図書館のリニューアル



静岡大学附属図書館のリニューアル



オープンアクセス、ポスト・ビッグ ディール、大学図書館

- 平成22年10月8日 札幌
- 静岡大学附属図書館
- 館長 加藤憲二(地球環境微生物学)

1. オープンアクセスと学術誌の近未来
2. ポスト・ビッグディールと図書館職員

Physicians usually know more than their patients about diagnosis and appropriate treatments. College professors usually know more than their students...

Librarians lack this advantage.

Librarians are in a poor position to add new subscriptions from independent publishers...

(T. C. Bergstrom, Serial-23,2010)

二つのオープンアクセス

A. オープンアクセスジャーナル

1. BioMed Central のケース: タイトル数 約 200, Processing Charge: ca. 2000 USD/paper).

2. 学会発行型

B. 著者選択(author's choice)による論文毎のオープンアクセス化

1. Charge: ca. 3000 USD/paper

日本微生物生態学会



JSME

<http://www.soc.nii.ac.jp/jsme2/homeE.html>

Open access journal, Free charge,
and IF reaches 2.248

1-2のあるケース: Microbes and Environments

- 出版母体; 日本微生物生態学会(会員数1000) + 日本土壤微生物学会(500)
- 2001年学会誌を英文誌化(Vol.16.1-)(大森会長、加藤編集委員長)
- S社、B社の誘いを断る.
- JSTの学会誌オンライン化に参加(生物系としては1,2番目か).
- 2005年ころよりThomson 社へ働きかけ(加藤学会会長一平石編集委員長)
- 2010年6月正式にImpact Factor=2.248獲得.
- ようやく科研、出版助成獲得.
- 年間約300頁、45論文、経費450万円(10万円／論文).

電子情報の発進、伝達、コスト

- オープンアクセスジャーナルはトータルで現在5000を超える.
- cf. 国立大の平均購読電子ジャーナルのタイトル数は7300.
- 読みたい論文ではなく、読ませたい論文が真っ先に目に飛び込んでくる！？
- 「金を払って読む」から「金を払って読ませる」への流れが出てきた.
- コミュニティの雑誌ではなく、品質保証付きの個々の論文の流通へ.

大学は 情報の受発信にどのように金を使う か

- 金を払って読む雑誌、金を払って読ませる論文.
- オープンアクセス権込みのビッグディール契約.
- <(基礎)科学>は本来そのような動きがなじむものなのか？
- <研究>はそこまで経済の流れに組み込まれなければならないか？
- 研究、あるいは研究者集団の品位.

中国の台頭

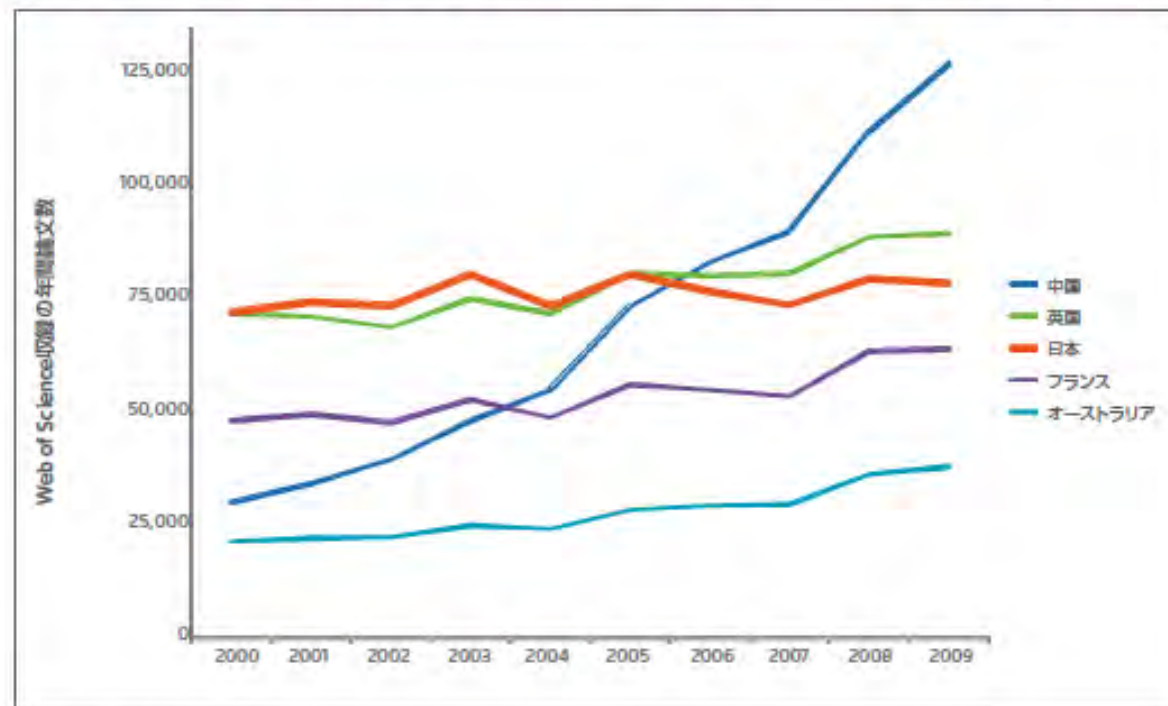
連続した2つの5年スパンにおける主要分野の日本の世界論文数シェアと被引用インパクトの比較

分野	2000-2004年		2005-2009年		1論文当たり被引用数	
	論文数	シェア (%)	論文数	シェア (%)	2000-04年	2005-09年
物理学	54,914	13.86	54,835	11.09	3.76	4.56
薬理学・毒物学	9,462	12.88	10,543	10.64	3.66	4.60
材料科学	25,511	14.25	25,473	10.29	2.25	3.37
生物学・生化学	29,369	11.55	27,979	9.89	6.26	6.44
化学	55,853	11.36	54,828	8.86	4.14	5.61
分子生物学・遺伝学	12,008	10.26	12,618	8.65	10.16	10.34
微生物学	6,275	9.20	7,004	7.99	4.92	6.09
神経科学・行動科学	12,360	9.41	11,715	7.57	5.93	6.72
臨床医学	77,079	9.02	79,750	7.38	4.03	4.91
免疫学	5,122	8.94	4,629	7.29	10.78	11.37
工学	30,462	9.75	31,946	7.28	1.36	1.84
宇宙科学	4,253	7.66	4,478	7.22	5.92	8.79
植物学・動物学	17,549	7.64	19,952	6.88	2.79	3.55
地球科学	6,977	6.23	9,636	6.49	3.19	4.48
農学	5,473	7.33	6,489	5.78	1.71	2.37
コンピュータサイエンス	6,790	6.60	7,558	5.39	0.96	1.08

出典: Web of Science™

国立大学法人化は大学運営におけるポピュリズムを増長させた？

日本の年間論文数は、特に中国の急増とは対照的に、ここ10年間ほぼ横ばいにとどまっています。



出典: Web of ScienceSM

世界の中での日本のプレゼンス

- 電子ジャーナルの論文生産の10%(E社).
- 電子ジャーナルの購読コストのおよそ10%強(E社).
- では、編集のトップにどれくらいいるだろうか？

日本からの学術情報発信の近未来

- Publisherを持てなかった国.
- 「全人類の2%しか使わない日本語」が母語であることは問題か？
ドイツ語は？スウェーデン語は？
臆することなく下手な英語で立ち向かおう！
- 査読や編集を(あまり)評価しない風土.
- 我が国の研究関連人材育成のあり方に決定的な“ずれ”があるのではないか.

機関リポジトリとオープンアクセス

- パブリックアクセスという考えを具現化するリポジトリ vs. 論文／雑誌流通力を強化させるオープンアクセス.
- オープンアクセス論文は掲載が簡単(許諾の手間がない).
- 見た目がよい(原稿ではなく論文の形態なので).
- 研究者の手を煩わすこともない.
- つまり、機関リポジトリの充実にオープンアクセスは大きく寄与する.
- オープンアクセスジャーナルとリポジトリは共存する(か?)

研究者にとってのリポジトリの意味

- 大学と個人のショーウィンドウ.
- 誰に読んでもらうか？
- STMとその他の分野. 英文と和文、etc.
- 多く(どれくらいか？)がGoogleからの訪問者.
どこかに何かがあればよいという考え vs. 研究者個人の成果一覧.
- ジャーナルにおけるパブリッシャーによる価値付けは確実に小さくなる.差分はすぐには大きくないかもしれないが.
- Tax payerに何を、どのように返すか？
- サイエンスをどのように育てるか？ここに図書館の役割あり。

教育研究とリポジトリと電子ジャーナルと図書館の仕事

1981年の冬、ドイツの小さな街で.

- シューレというくり方.
- 大学での教育の基本は研究者の活動の積分がかたちになるものではないだろうか.
- <評価>のため、という貧弱な考え方ではなく.

学内の学術情報資源の統合



ワンストップ・ナビゲーション

図書

雑誌

電子ジャーナル

OPAC
Online Public Access
Catalogue

研究・教育
の成果物

IR
Institutional Repository

機関リポジトリは新たな学術情報サービスの 中心的存在となるポテンシャルを持っている

NII

Google /
Google
Scholar

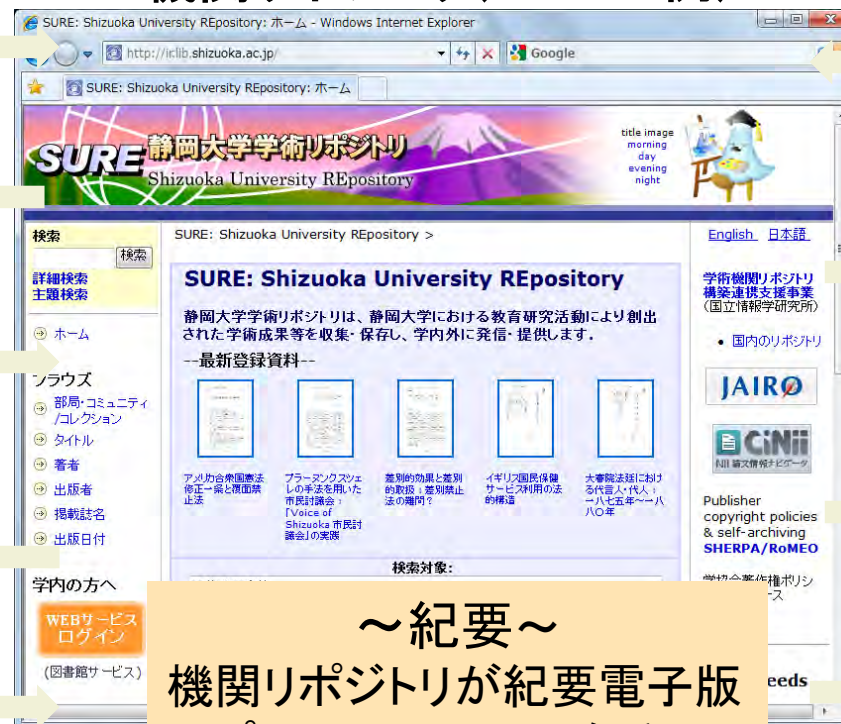
出版社版(DOI)

PubMed

国立国会図書館
博士論文

各種文献
データベース

機関リポジトリ(SUREの例)



Cinii・JAIRO
論文情報

KAKEN
科学研究費補助
金データベース

Webcat Plus
図書・雑誌

研究者リゾルバー
研究者情報

～紀要～
機関リポジトリが紀要電子版
のプラットフォームになる
(静岡大学ジャーナルへ)

図書館は機関の学術情報をコーディネートする役割を担う

図書館は何のためにどこから手を付けるか？

- 情報受信と発信が不可分になりつつある.
- 命題は学術情報発進力の強化.
- 国立大学間の学術電子情報インフラの格差は好ましくないのではないか.

電子ジャーナルのセーフティネット: 図書館の仕事

- 電子情報に関して使い勝手のよいILL (Inter Library Loan) がないのは変ではないだろうか？
- ドイツ:2004~2009年で8000万ユーロを注入し購入.
カレント分についてはDFGが50%、残りを購入希望
図書館が分担する方式を試験的に採用
(2008~2010).

国立大学図書館という資産をどのように生かすか

- 電子ジャーナルバックファイルの個々の大学での整備にみる図書館職員の仕事ぶり.
- 図書館職員はよく知っている→教員との協同.
- (アカデミックコミュニティが一部を除いて極めて弱い我が国において研究者集団を抱える大学の役割は小さくない.)
- 図書館職員の人的連携.
- 法人間の競争のなかで全国が連携する方向の合意と、力を束ねる努力が必要では？

国立大学図書館はEJバックファイルを揃えつつ ある

出版社	購入館数	支払額計(円)
Elsevier	34	708,593,326
Wiley-Blackwell	23	183,792,767
Springer	52	38,568,412*
ACS	24	55,758,569
CUP	5	33,226,935
LWW	7	19,287,283
Nature	27	207,478,601
OUP	47	10,878,970*
RSC	3	8,016,750
Taylor & Francis	1	5,167,575
その他	40	117,340,707
		1,388,109,895

*別途NIIからの資金援助あり

大学図書館職員の創造性Creativity とは何か？

- ジャーナルを選択的に選ぶ.....科学のあり方(方向性)に関わる.
- 科学の成長を後押しする.お手伝いではなく,科学の分業化の先頭に立ってみませんか？